



9月20日、剣淵小学校前において、秋の交通安全運動人の波作戦が行われました。

旗やたすきを使い、道道温根別剣淵停車場線を通る自動車に向かって交通安全の呼びかけを行いました。

この日は、前日の雨天に続く寒さの中、多くの町民の皆様により啓発活動のご協力をいただきました。



9月26日に絵本の館において行われた、君の椅子贈呈式に出席された方をご紹介します。

左下から奥山海翔ちゃんご家族、西尾祐希ちゃん親子、坂上護ちゃん親子、左上から竹内けんぶち絵本の里を創ろう会副会長、戸塚西町自治会副会長、早坂町長、田中仲町自治会長、半田教育長です。



10月1日、町長室において、教育委員辞令交付が行われました。

教育委員は、町の教育行政における重要事項や基本方針を決定する重要な役割となっています。

この度、東町の阿部里美さんが新たに任命されました。

阿部さんには、教育委員として4年間お力添えをお願いすることとなりました。



10月7日、剣淵町絵本の里けんぶちジュニアチアリーディングクラブのメンバーが、町長室を訪れ、8月23日から東京都で行われたジャパンカップ2019日本選手権大会に中学生チームが出場し、大会の結果報告が行われました。

6月に行われた北海道地区予選では、小学生低学年の部、高学年の部で優勝し、中学生の部では準優勝し全国大会への切符を手に入れました。

中学生チームキャプテンの松浦未珠さんは、「準決勝に行けず悔しかったけど、精一杯の演技ができました。」と全国大会の感想を述べられていました。



10月1日、町長室において、北ひびき農業協同組合から学校給食用の食材が寄贈され、西本護代表理事組合長から目録が贈呈されました。

寄贈された農産物は、新米 150kg、馬鈴しょ 60kg、玉ねぎ 60kg、南瓜 30kgで、町内の学校給食で使用されます。

早坂町長は「学校の給食でふる里の味を覚えてほしい」と感謝の言葉を述べていました。



10月15日、剣淵中学校において、町長と中学3年生とのタウンミーティングが行われました。

生徒からは、「他県・他国との交流が盛んなこと」「中学生までの医療費負担や検定費の補助など安心して学校生活が送れること」などの魅力を発表し、「人口の減少」「買い物施設の少なさ」などの課題に向けた解決策を発表しました。その後、町長に対し、町の取組について質問していました。